

平成 25 年 2 月 4 日

各位

会社名 株式会社 TOKAI ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 鶴田 勝彦
 (コード番号 3167 東証第 1 部)
 問合せ先 常務執行役員 小澤 博之
 (TEL. 054-275-0007)

台湾における合弁会社設立に関するお知らせ

当社子会社の株式会社 TOKAI コミュニケーションズは、下記の通り、中華民国（台湾）に合弁会社を設立することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 合弁会社設立の目的

当社子会社の株式会社 TOKAI コミュニケーションズは、日本、台湾、中国を始めとするアジア市場向けに情報通信サービスを展開することを目的として、台湾に本社を置き、中国、アメリカ、ヨーロッパ等グローバルエリアで事業展開している凌群電腦股份有限公司（SYSCOM）と台湾において合弁会社を設立することを決定いたしました。

2. 合弁会社の概要

(1) 名称	雲碼股份有限公司（英語表記：CloudMaster Co., Ltd.）
(2) 所在地	中華民国（台湾） 台北市
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 林 萬潭（Joseph Lin）
(4) 事業内容	クラウド事業、ヘルスケア情報システム事業、システム開発事業、EDI/EAI SaaS 事業
(5) 資本金	1 億 3 千万 NTD（約 4 億円）
(6) 設立年月日	2013 年 4 月初旬（予定）
(7) 決算期	12 月
(8) 出資比率	株式会社 TOKAI コミュニケーションズ : 50% 凌群電腦股份有限公司（SYSCOM） : 50%
(9) 事業開始日	2013 年 4 月初旬（予定）

3. 合併相手先の概要

(1) 名称	凌群電腦股份有限公司 (英語表記: SYSCOM Computer Engineering Co., Ltd.)	
(2) 所在地	中華民国 (台湾) 台北市萬華區峨嵋街 115 號 6 樓	
(3) 代表者の役職・氏名	劉 瑞隆 (James Liu), President	
(4) 事業内容	システムインテグレーションサービス、 ソフトウェア・ハードウェアの販売と保守サービス、 電子商取引と情報セキュリティのソリューション、 大型ネットワーク及びワイヤレスネットワークシステムの構築と統合	
(5) 資本金	10 億 NTD (約 30 億円)	
(6) 設立年月日	1975 年 7 月 17 日	
(7) 純資産 (2011 年 12 月末)	16 億 3,500 万 NTD (約 49 億円)	
(8) 総資産 (2011 年 12 月末)	25 億 8,700 万 NTD (約 78 億円)	
(9) 上場会社と 当該会社との関係	資本関係	当社との間に資本関係はありません。なお、当社子会社の株式会社 TOKAI コミュニケーションズは、当該会社の関係会社である株式会社 DBMaker Japan に 9.37% 出資しています。
	人的関係	当社との間に人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社との間に取引関係はありません。なお、当社子会社の株式会社 TOKAI コミュニケーションズと当該会社の間及び当該会社の関係会社である株式会社 DBMaker Japan の間には、製品並びにサービスの販売取引があります。
	関連当事者への該当状況	当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

4. 今後の見通し

当該合併会社設立に伴う 2013 年 3 月期の当社連結業績への影響はございません。

以上

合併会社設立の背景と目的

- TOKAIコミュニケーションズとSYSCOMは、TOKAIコミュニケーションズが2003年にSYSCOMの関係会社であるDBMaker Japanへ出資して日本国内での協業を開始して以来、長期に亘り信頼関係を維持。
- 通信事業、データセンター事業、システムインテグレーション事業を展開するTOKAIコミュニケーションズと、中国、アメリカ、ヨーロッパを始めとするグローバルエリアでシステムインテグレーション事業を展開しているSYSCOMが、両社の実績、ノウハウ、リソースを組み合わせ、日本、台湾、中国を中心にアジアのIT市場で情報通信サービスを展開していくことを目的として台湾国内に合併会社を設立することに合意。

TOKAIコミュニケーションズの概要

社名	株式会社TOKAIコミュニケーションズ (TOKAI Communications Corporation)
設立日	1977年3月18日
代表者	鴫田 勝彦
所在地	静岡県静岡市
資本金	約12億2千万円
社員数	約1,100名
売上高	約470億円(2012年3月期)
事業領域	情報通信事業 (ISP・通信キャリア、SI、システム開発、DC)

SYSCOMの概要

社名	凌群電腦股份有限公司 (SYSCOM Computer Engineering Co., Ltd.)
設立日	1975年7月17日
代表者	劉 瑞隆 (James Liu)
所在地	台湾台北市
資本金	約30億円
社員数	約1,400名
売上高	約100億円(2011年12月期)
事業領域	情報通信事業 (金融、通信、官庁、医療、製造等)

2013年4月に台湾に合併会社「雲碼股份有限公司」を設立する合併契約を本日締結

50%出資

50%出資

合併会社の概要

社名	雲碼股份有限公司 (CloudMaster Co., Ltd.)
設立日	2013年4月(予定)
代表者	林 萬潭 (Joseph Lin)
所在地	台湾台北市
資本金	約4億円
出資比率	株式会社TOKAIコミュニケーションズ 50% 凌群電腦股份有限公司 50%

合併会社の事業概要

①クラウド事業

- 台湾Institute for Information Industry (III、台湾政府と台湾企業が出資するNGO)と共同でIIIのクラウド基盤を日本市場向けに最適化しTOKAIコミュニケーションズにライセンス提供する。
- TOKAIコミュニケーションズは日本国内のデータセンターと提携事業者のデータセンターにこのクラウド基盤を設置し、国内の法人ユーザに低価格なホステッドプライベートクラウドを提供すると共に、提携事業者との協業によるBCP^{※1}/DR^{※2}ソリューションも併せて提供する。

②ヘルスケア情報システム事業

- 台湾国内の医療機関向けにヘルスケア情報システム (HIS、Healthcare Information Systems)を提供する。
- SYSCOMの成大医院 (台湾国立大学病院) 向けHIS提供実績とノウハウ、TOKAIコミュニケーションズのサービス運用ノウハウを組み合わせ、今後HISの更改を控えている台湾の医療センターや広域病院にHISに係るシステムインテグレーション、システム構築、システム運用サービスを提供する。

③システム開発事業

- TOKAIコミュニケーションズの本国内でのシステム開発事業におけるオフショア開発を受託する。
- TOKAIコミュニケーションズが日本国内で展開するシステムインテグレーション事業およびデータセンター事業のお客様企業の情報システムの開発について、SYSCOMの西安開発センターと共同でオフショア開発を担い、合併会社の収益基盤を安定させると共にTOKAIコミュニケーションズの価格競争力の向上を図る。

④EDI/EAI SaaS事業

- TOKAIコミュニケーションズが開発したEDI^{※3}データ交換ミドルウェア「JFT」をSaaS化して中国に進出する日本人向けにEDI/EAI^{※4}サービスを提供する。
- JFTのSaaS化開発に加え、日本法人が中国へ進出する場合に現地が必要となる物流システム事業者、決済代行事業者、収納代行事業者等の各事業者の情報システムとの連携機能をあらかじめ準備し、お客様法人の中国での速やかな事業展開をサポートする。

※1BCP (Business Continuity Plan): 大災害、大事故、疫病流行、犯罪被害、社会的混乱など、通常業務の遂行が困難になる事態が発生した際に、事業の継続や復旧を速やかに遂行するために策定される計画のこと。

※2DR (Disaster Recovery): 災害復旧。災害などによる致命的なシステム障害から情報システムを復旧させること。または障害復旧に備えるための予防的措置や機能、運用体制などのこと。

※3EDI (Electronic Data Interchange): 受発注や見積もり、決済、出入荷などのデータを取引先企業間で電子的に交換する仕組みのこと。

※4EAI (Enterprise Application Integration): 企業内の多種多様なコンピュータシステム群や各種ビジネスパッケージ群を有機的に連携/統合すること。(例: 営業支援サービスと財務システム、顧客管理システムの連携)